日立 IH クッキングヒーター (ビルトインタイプ)

HITACHI **Inspire the Next**

21機種共通の設置説明書になっています。

		-ト幅75cm		-ト幅60cm	中央
型式	レンジフードファン連動		レンジフードファン連動		ヒーター
H300Tシリーズ	HT-H300XTWF HT-H300HTWF		HT-H300XTF HT-H300HTF		
H200Tシリーズ	HT-H200XTWF HT-H200HTWF		HT-H200XTF HT-H200HTF		IH ヒーター
H100Tシリーズ	HT-H100XTWF HT-H100HTWF		HT-H100XTF HT-H100HTF		
H8Tシリーズ	HT-H8STWF	HT-H8STW	HT-H8STF	HT-H8ST	
H8シリーズ	HT-H8SWF	HT-H8SW	HT-H8SF	HT-H8S HT-H8K	ラジエント ヒーター

- H300Tシリーズは左・右IHヒーターがオールメタル対応です。
- H200Tシリーズは右IHヒーターがオールメタル対応です。
- この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。 またアフターサービスもできません。

設置される方へのお願い

- ●この設置説明書は保証書、 取扱説明書、オーブン調理 クッキングガイド(H8シリーズ は除く)、適温調理クッキング ガイド、カンタンご使用ガイド、 DVD (H8T、H8シリーズは 除く)オーブンシェル(H8T、 H8シリーズは除く)とともに 必ずお客様にお渡しください。
- ●本体設置時に、トッププレー トや操作部ユニットを分解し ないでください。
- ●試運転を必ず行い、お客様へ 正しい使いかたをご説明くだ さい。

全のため必ずお守りください

設置をする前に、この設置説明書をよくお読みになり、正しく設置をしてください。

ここに示した注意事項は、

表示内容を無視して誤った使いかたや設置や工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷を負う ことが想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負うことが想定 されるか、または物的損害の発生が想定さ れる」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」 内容のものです。



してはいけない 「禁止」の内容です。



実行しなければならない 「指示」内容のものです。



設置は、この「設置説明書」に従って、確実に行う (ブレーカーは「切」にして行ってください)

設置に不備があると、火災・感電・けがなどの原因にな ります。



200V-30A以上の専用回路と漏電しゃ断器 を設置する

この工事をしないと、配線部が異常発熱するおそれが あり、感電・火災の原因になります。



分解・修理・改造は行わない

発火・異常動作してけがをするおそれがあります。

電気配線工事は、電気設備技術基準等関連する 法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」が 行う

接続・固定が不完全な場合は、漏電・火災の原因になります。

設置は、製品の重量に十分に耐える所に確実に 行う

耐重量不足や取り付けが不完全な場合、製品の落下や 転倒によりけがをするおそれがあります。



●アースを確実に取り付ける

アースの取り付けは、電気工事店または販売店に ご相談ください。

アース線を

接続せよ ●アース工事は、電気設備技術基準等関連する 法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」に よるD種接地工事を行う

アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線 に接続しないこと

漏電時に感電のおそれがあります。



- **▶電源コードを傷つけたり、加工したり、無理** に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、た ばねたり、高温部に近づけたり、重いものを のせたり、はさみ込んだりしない
- ●電源コードや電源プラグが傷んでいたり、 コンセントの差し込みがゆるいときは使用 しない
- ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

/注意



トッププレートに衝撃を加えない

万一ひびが入ったり割れると、過熱・異常動作・感電の 原因になります。

トッププレートの上に乗ったり物を落としたりしない。

.....



試運転中、試運転後しばらくは、トッププレー トやオーブンなどの高温部に触れない

やけどのおそれがあります。



カウンタートップの材料は、耐熱材料のものを使う 熱硬化樹脂化粧板(JIS K 6903) またはこれと同等 以上の耐熱性を有する材料

耐熱性の低い材料を使用すると、変形・火災の原因になります。 ニス引きのものは変色するため、使わないでください。

製品近傍のシステムキッチンの材料は、95℃ 以上に耐えるものを使う

システムキッチンの変色・変形の原因になります。

設置をされる方へのお願い

- 分発揮できないばかりか、過熱などの危険が生じる場合があり ますので、この設置説明書をよくお読みのうえ、適切な設置を 行い、システムキッチンなどに組込んでください。
- ●設置完了後は、「設置完了後の確認」を行い、お客様へご説明ください。 **注意してください。**(H8T、H8シリーズは除く)
- ●本製品は、適切な電気工事と設置がされていませんと性能が十●ガスの配管やガスメーター、ガス栓などのガス工作物は無断で 撤去しないでください。法令により規制されていますので、事 前にガス事業者へ連絡してください。
 - ●付属品の確認をしてください。
- ●電気工事は、必ず「電気工事士」の免許をお持ちの方が行ってください。 ●**化粧パネル (上・下) は、ガラス製品のため、取り扱いには十分**



※保証書、取扱説明書、オーブン調理クッキングガイド(H8シリーズは除く)、適温調理クッキングガイド、カンタンご使用ガイド、 DVD (H8T、H8シリーズは除く)があることを確認してください。型式により、形状が一部異なる場合があります。



設置するときは、火災予防条例に基づき、必ず 可燃物との離隔距離を守る

離隔距離が近いと火災の原因になります。



電源電線およびアース線は、電源プラグを 外して直結しない

漏電やショートによる感電・発火の原因になります。



電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが 付着していないことを確認し、ガタのないよう 根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電や火災 の原因になります。

電気工事がでは、 事 必ず電気工事士の免許をお持ちの方が 行ってください。

●四クッキングヒーターは、専用回路(1台の四クッキングヒーターに1分岐回路)を設置してください。

専用回路、漏電しゃ断器の設置

●専用回路、漏電しゃ断器を設置してください。

専用回路	漏電しゃ断器
ブレーカー付き	定格電流:30A
単相200V・30A	感度電流:15mA

屋内配線用電線、コンセントの形状

●Ⅲクッキングヒーター用のコンセントは規格で次のようなものが標準品となっ ていますので、事前にご確認の上、設置してください。

器具の容量	幹線の太さ	コンセントの形状
30A	φ2.6mm	— 単相200V用 (接地極付) 250V-30A

※三相200V(動力電源)には接続しないでください。 ※D種接地工事(100Ω以下)を必ず行ってください。

【総消費電力の切り替えについて】

本製品は、工場出荷時総消費電力が5.8kWに設定されておりますが、4.8kWに切り替えることもできます。アンペアブレーカー の容量不足の場合などで、ご使用上不便なときに選べます。詳細は、お買上げの販売店へお問い合わせください。

切り替え方法

- ①オーブンの 切/スタート と 鰓 2つのボタンを同時に押しながら 電源スイッチを押し電源を入れる。
- ◆左ヒーター表示部に 580 が表示される。 (前面操作部の表示部に 23 が表示される)
- ②左ヒーターの「設定」キー 🔻 を押す ➡ 🛂 が表示され 4.8kWに設定される。

③左ヒーターの「設定」キー ▶ を押す ➡ 580 が表示され 5.8kWに設定される。

※キーを押さない状態で5秒経過すると、切り替えられなくな ります。このときは、再度①②③の操作を行ってください。 ※設定の確認は①の操作を行ってください。

④電源スイッチを押して電源を切る。

【オートパワーオフの時間の切り替えについて】

本製品は、工場出荷時 約10分でオートパワーオフするように設定されておりますが、約30分に切り替えることもできます。オー トパワーオフするまでの時間が短いなどで、ご使用上不便なときに選べます、詳細は、お買上げの販売店へお問い合わせください。

切り替え方法

①オーブンの 湿湿と 国 2つのボタンを同時に押しながら 電源スイッチを押し電源を入れる。

◆右ヒーター表示部に 10 が表示される。

②右ヒーターの「設定」キー ▶ を押す ➡ 📆 が表示され 約30分に設定される。

③右ヒーターの「設定」キー ▼ を押す → 🚻 が表示され 約10分に設定される。

※キーを押さない状態で5秒経過すると、切り替えられなくな ります。このときは、再度①②③の操作を行ってください。 ※設定の確認は①の操作を行ってください。

④電源スイッチを押して電源を切る。

【レンジフードファン連動の切り替えについて】(レンジフードファン連動のみ)

本製品は、工場出荷時レンジフードファンが連動するように設定されておりますが、連動を停止することができます。 詳細は、お買上げの販売店へお問い合わせください。

切り替え方法

- ①レンジフード 💆 🙀 の 💆 と 🕍 2つのボタンを同時に押しな がら、電源スイッチを押し電源を入れる。
- ◆右ヒーター表示部に on が表示される。(左ヒーター表示部に 上 fo が表示される)
- ②右ヒーターの「設定」キー ▼ を押す → 原序 を表示しレンジ フードファン連動の設定を解除する。
- ③右ヒーターの「設定」キー ▶ を押す ▶ 📭 を表示しレンジ フードファン連動の設定をする。
- ※表示は約5秒経過すると、切り替えられなくなります。この ときは、再度①②③の操作を行ってください。
- ※設定の確認は①の操作を行ってください。
- ④電源スイッチを押して電源を切る。

設置場所の確認

- ●火災予防条例、電気設備に関する技術基準を定める省令第59条に 従って設置してください。
- ●カウンタートップは熱硬化樹脂化粧板 (JIS K 6903) と同等以上の 耐熱性があるものを使用してください。
 - 二ス引きのものは変色しますので使わないでください。
- ●製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合、建造物の 壁中の金属 (メタルラスなど) とシステムキッチンの金属部を接触し ないようにするか、または「エークッキングヒーターの金属部がシステム キッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。(電気設備 技術基準第145条で危害なきよう設置することが定められています)



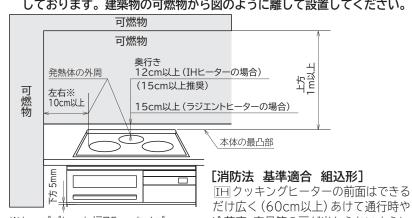
製品は水平に設置する

製品が傾いていると、鍋が滑り落ち、やけどや けがの原因になります。

製品の下方にすき間(5mm)を確保して 設置する

システムキッチンの変色・変形の原因になります。

■この [H] クッキングヒーターは「消防法 設置基準」 に基づく試験基準に適合 しております。建築物の可燃物から図のように離して設置してください。

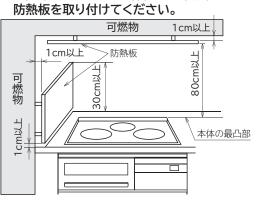


※トッププレート幅75cmタイプ

• H300T·H200Tシリーズ : 13cm以上 • H100T·H8T·H8シリーズ: 12cm以上

だけ広く(60cm以上)あけて通行時や 冷蔵庫・家具等の扉が当たらないように してください。

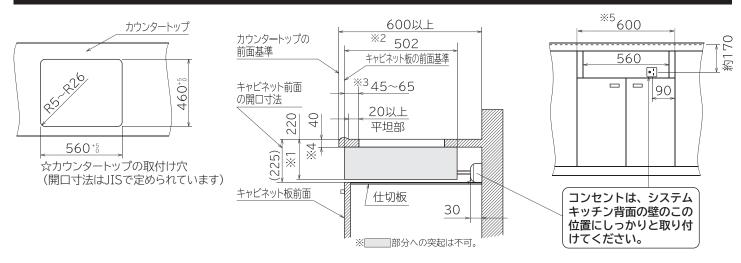
■左記寸法がとれない場合には、不燃材による



防熱板はこれを設けたとき、機器周囲の可燃物の温度が 室温35℃の時100℃を越えない断熱性を有すること。 本体の後面に取り付ける場合も、側面と同じ距離を設け てください。

システムキッチンとの関係寸法

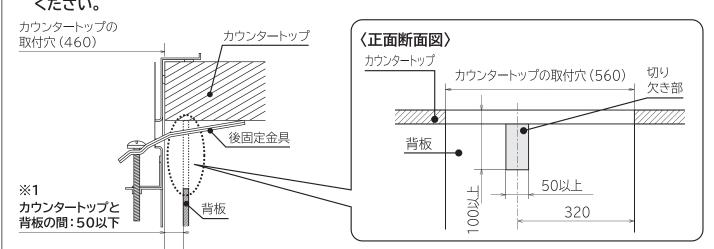
(単位:mm)



- ●※1、※2の寸法は製品寸法ですので、この部分への突起物がないようにしてください。
- ●※1は標準仕様でキャビネット前面の開口寸法は225mm 対応となっておりますので、開口寸法が240mm以上です き間が生じた場合は、別売の下ルーバーをご使用ください。
- ●※3の寸法はカウンタートップの穴位置の基準を示し、この 範囲であれば設置できます。
- ●※4のカウンタートップの厚みは、40mmを基準としていますので、厚さが30mmの場合には、別売の上ルーバーをご使用ください。
- ●※4が40mm以上の時は、上ルーバーが接触するので設置できません。
- ●※5の寸法は、キャビネット前面の開口寸法で奥行き 20mmまで必要な空間です。

キャビネットの背面に背板がある場合は、次の加工を行ってください

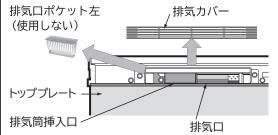
●カウンタートップと背板の間(※1)が50mm以下の場合は、後固定金具が通るよう切り欠きを設けてください。



ビルトイン電気オーブンレンジを設置する場合は、次の作業を行ってください

●ビルトイン電気オーブンレンジ(MRO-SK201S、MRO-SK201B)に付属の「排気筒」をIFIクッキングヒーターに接続してください。

①設置前に IEI クッキングヒーターの排気 カバー、排気ロポケットを外す ②設置前に回クッキングヒーターの 排気口内に取り付けてある止めネジ と排気筒挿入口カバーを工具などを 使って内側から外す ③設置後、ビルトイン電気オーブン レンジに付属している排気筒を表示 に合わせて挿入してねじ止めする







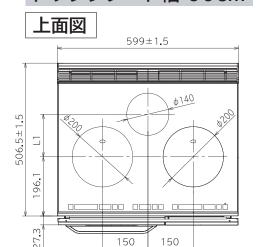
※詳細はビルトイン電気オーブンレンジの設置説明書をご覧ください。

製品寸法図

(単位:mm)

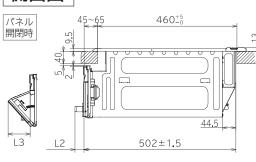
●イラストは、H300Tシリーズで 説明しています

トッププレート幅 60cm



後面図

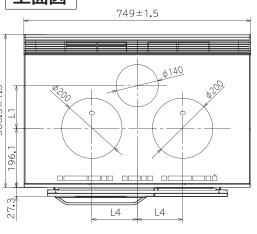
側面図



2 .				
*	トッププレート幅60cm	L1	L2	L3
	H300Tシリーズ	141	30	73
	H200Tシリーズ	141	30	73
	H100Tシリーズ	141	30	73
	H8Tシリーズ	141	26	68
	H8シリーズ	151	26	68

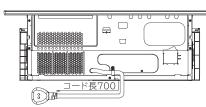
トッププレート幅 75cm



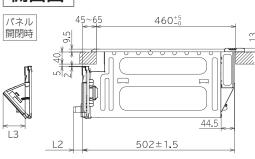




後面図



側面図



トッププレート幅75cm	L1	L2	L3	L4
H300Tシリーズ	141	30	73	150
H200Tシリーズ	141	30	73	150
H100Tシリーズ	141	30	73	165
H8Tシリーズ	141	26	68	165
H8シリーズ	151	26	68	165

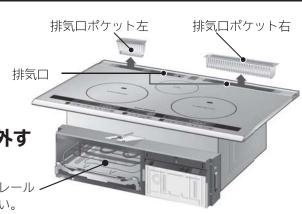
設置前の準備

※金属端面が多いため、けがをしないように注意してください。

- 1 「設置をされる方へのお願い(2ページ)」 を参照し、付属品の確認をする
 - ●付属品は、本体設置後、「設置方法5(7ページ)」を参照し、 必ず指定位置に取り付けてください。

2 排気ロポケット左、排気ロポケット右を取り外す

※オーブン内の付属品は、本体をはめ込む時に、レーが出てくることがあるので、外さないでください。



4

必ずブレーカーをしゃ断して設置を行ってください。

※トッププレートは、外さないでください。

電源プラグを差し込む

- ●カウンタートップに傷をつけないよう、段ボール板を敷いてください。
- ●後固定金具(本体に取り付け済み)が本体背面に密着していることを 確認してください。(カウンタートップに傷がつく原因になります)

カウンタートップに本体の前面を挿入 ∠ してから全体を前側に寄せてはめ込む

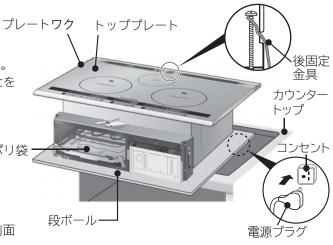
(製品が後寄りに設置された場合、上ルーバーを取り 付ける際にシステムキッチンなどに当たり正常に取 り付かないことがあります)

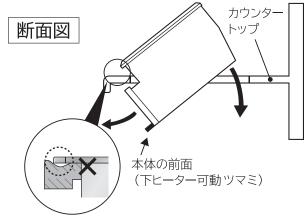
- ●はめ込み時は、スイッチや下ヒーター可動ツマミなど、本体の前面 をカウンタートップに当てないように注意してください。 (傷がつく原因になります)
- ●電源コードを本体底面とキャビネットの間に挟まないように注意 してください。(本体が浮き、すき間が生じます)
- ●プレートワク裏側のパッキンがめくれたり、はみ出したりしない ように注意してください。
- ●カウンタートップとトッププレートのすき間が全周にないことを 確認してください。
- ●はめ込み後オーブン内の付属品を引き出し、梱包材、ポリ袋を取り 外してください。

カウンタートップが反っているなどですき間がある場合は別売のボウスイ テープ(HTC-4CB 031:メーカー希望小売価格500円(税別)2014年 3月現在)を用い、すき間を塞いでください。(水浸入防止のため)

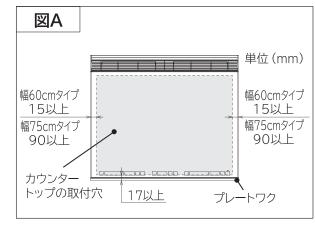
上ルーバーとオーブンドアを取り付け、 本体の位置を調整する

- ●左右側面の差し込み口に、上ルーバーの突起部を差し込んでくだ さい。(差し込んだ後に上ルーバー内側の凸部が、本体側面角穴部 に確実に入っていることをご確認ください)
- ●オーブンドアを取り付けてください。
- ●プレートワクとカウンタートップの取付穴の距離が図Aの寸法と なるよう本体の位置を調節してください。
- ●上ルーバーとキャビネットの左右側面とのすき間が均一になるよ うに本体位置を調節してください。
- ●キャビネットの扉面と本体の前面が合うように、本体の位置を調節 してください。
- ●本体の位置を調節する場合は、本体を持ち上げて調節してください。 本体を持ち上げないで位置を調節すると、プレートワクの裏側のパッ キンがはみ出る場合があります。

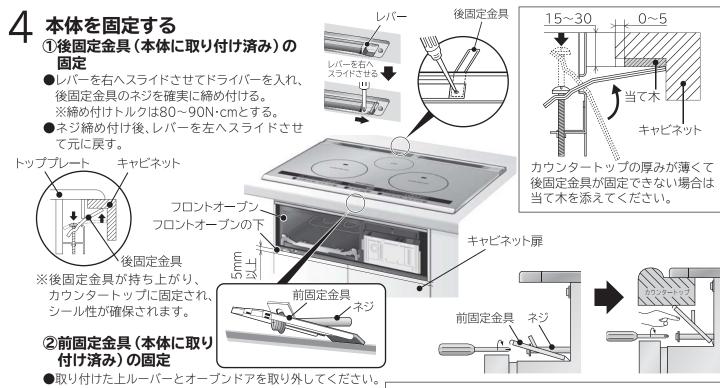




※膨らみに乗り上げないよう、フラット部に セットしてください。



上ルーバーの取り付けかた 内側の凸部 差し込み口 突起部 折り返し部 折り返し部 フロント オーブン フロント 上ルーバーがフロントオーブンの折り返し部をはさま オーブン ないように、取り付けてください。(正常に取り付けない 奥まで確実に押し込む。 上ルーバー と、オーブンドアが閉まりません)



●カウンタートップに挟み込み、指で前固定金具を押さえ ながらネジを締め付け固定する。

※締め付けトルクは80~90N・cmとする。

- ●固定後本体を押して動かないことを確認して上ルーバー を取り付けてください。
- ③フロントオーブンの下とキャビネット扉のすき間を

すき間が5mm未満の時は、キャビネット扉の高さを調整してください。

オーブンドア、受皿、焼網、過熱水蒸気用水タンクを取り付ける

排気ロポケット左、排気ロポケット右、排気カバー、化粧パネル上、化粧パネル下、

カウンタートップ

単位 (mm)

排気カバー

●カウンタートップの

厚みが薄くて前固定

金具が固定できない

場合は、右図のよう

に当て木を添えて固

定してください。

- ●排気口ポケット左、排気口ポケット右、排気カバーを取 り付けてください。
- ●化粧パネル上を取り付ける。(ツメを本体の角穴に勘合させる)
- ●化粧パネル下を取り付ける。

H300T~H100Tシリーズ

本体

前面操作部の.

前面操作部の

溝を合わせる

化粧パネル下の

化粧パネル下の溝

下にスライドさせてください。

本体

フランジと

●オーブンドア・受皿・焼網・過熱水蒸気用水タンクを取 り付けてください。

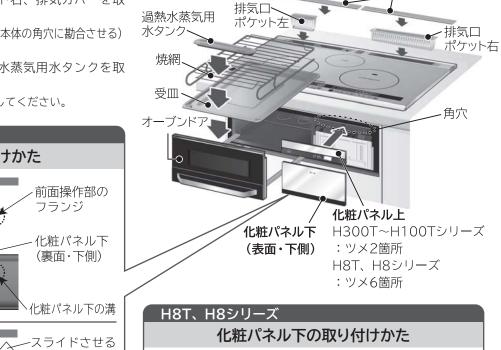
※ドアの取り付けは、取扱説明書を参照してください。

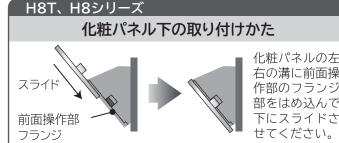
化粧パネル下の取り付けかた

2 mac mcm (-7) fm = 125 × 125

18729-F (2018년 17-27) 野食 音声 (2017-ド モート 記書 賞 (日本書

化粧パネル下の左右の溝に前面操作部のフランジ部をはめ込んで、





化粧パネルの左 右の溝に前面操

部をはめ込んで 下にスライドさ せてください。

6

- 化粧パネル下

(裏面)

設置完了後の確認

- ●通電をする前にオーブン庫内、トッププレートの上に梱包材がないことを確認してください。
- ●設置終了後、次の手順で確認してください。
- ●試運転中、試運転後しばらくは、本体が熱くなりますのでやけどに注意してください。

	確認項目	確
梱包材の	オーブン庫内の梱包材を外したことを確認してください。	
	トッププレート上に梱包材がないことを確認してください。	
な付 ど属 の品	上ルーハー、排気口ボケット(左・右)、排気カハー、化粧ハネル(上・ト)、 オーブンドア 受皿 懐網 過熱水蒸気田水タンクを取り付ける	
電	アースが設置されていますか。	
気 エ	漏電しゃ断器が設置されていますか。	
事	電源プラグを接続しましたか。	
	 ① III クッキングヒーター用の電源電圧が「単相200V」であることを確認してください。 (電圧異常の場合は【	
	②電源スイッチをブザーが鳴るまで押してください。 ●電源ランプが点灯します。	
	③各ヒーターまたはオーブンを「入」にして、通電を確認してください。	
試	(1)左・右IHヒーター、中央IHヒーター 鍋にコップ1杯程度(約200mL)の水を入れ、IHヒーターの中央に置き、左・右IHヒーターは「中火」キーを、中央IHヒーターでは「設定」キー ▶ を押した後、「切/スタート」キーを押してください。 ※鍋を置かないと通電しません。空だきはしないでください。	
運転	(2)中央ヒーター(ラジエントヒーターのとき) 上面操作部の中央ヒーターの「設定」キー ▶ を押した後「切/スタート」キーを押してください。 した後「切/スタート」キーを押してください。 (2)中央ヒーター(ラジエントヒーターの通電ランプと上面表示部の液晶表示(赤)が点灯し、火力「3」と表示します。約4秒後にヒーターが赤熱します。 (レンジフードファンが自動的に運転します。※1)	
	(3)オーブン オーブンドアを確実に閉め、前面操作パネルの「手動」ボタンを押して「オーブン」を選び、オーブンの 「切/スタート」ボタンを押してください。 「切/スタート」ボタンを押してください。 は除く)	

- ※1 レンジフードファンが停止中に、各ヒーターを通電開始した場合です。レンジフードファンが自動的に運転しない場合は、 レンジフードファンの初期設定が必要な場合があります。
- ◎各ヒーターを停止後、約10分(または約30分)経過するとオートパワーオフが働き、自動的に電源ランプが消灯し、電源が切れます。
- ●確認終了後は必ず電源スイッチを押して電源を切ってください。 電源を「切」にした場合でも継続して冷却ファンが回ることがありますが、異常ではありません。本体内部を冷ますため に、キー操作後冷却ファンが最大約30分間作動します。(自動的に冷却ファンは止まります)
- ●試運転はIHで使える鍋を使用してください。(鍋底に磁石がつくもので、底の平らな部分が直径12~26cmのもの。底の反りが3mm未満のもの)

B5 (S)